

(1)保存地区の概要

地 区 名 うきは市新川田籠

種 別 山村集落

面 積 約71.2ヘクタール

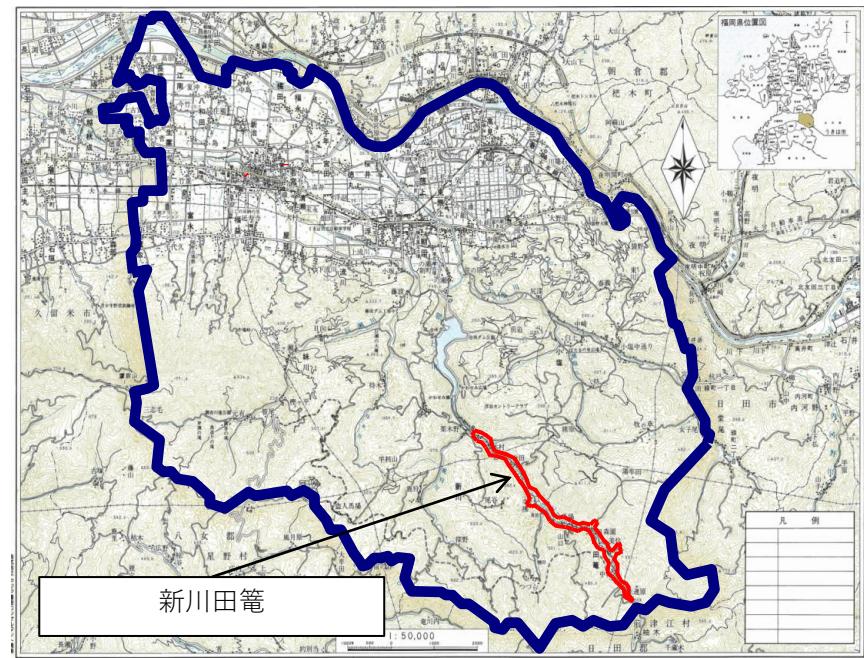
選定年月日 平成24年7月9日

特 徴 豊かな水系によって発達した石垣による棚田がたくさん見られるとともに、国の重要文化財に指定されているくど造り民家「平川家住宅」をはじめとして、茅葺き民家が多く残っていて、伝統的茅葺き民家と棚田が谷に沿って連続する魅力的な景観となっている。



(2)保存地区のあゆみ

昭和46年 「平川家住宅」国重要文化財指定
 平成7年 第1回棚田inうきは彼岸花巡り
 平成9年 「日森園山荘」で地域の宝探しイベント
 平成10年 「棚田オーナー制度」スタート
 平成11年 新川地区の葛籠棚田「日本の棚田100選」に選定
 平成18年 新川・田籠地区民家保存シンポジウム
 平成20～21年 新川田籠の伝統的建造物群保存対策調査実施
 平成23年 街なみ環境整備方針の承認
 伝統的建造物群保存地区保存条例施行規則改正
 平成24年 国の重要伝統的建造物群保存地区選定
 九州北部豪雨災害により被害を受ける



(3)保存地区の保存と整備

修理・修景件数（令和3年度まで）

建造物修理	22件
建造物修景	3件
石垣等修理	8件
合 計	33件



修理前

修理後

平成24年 九州北部豪雨災害



災害により多数の家屋・石垣等が被害を受ける
伝建事業による修理9件

伝建修理事業（災害復旧）



修理前(被災直後)

修理後

(4)保存地区の活用とまちづくり



国指定重要文化財 平川家住宅（一般公開）
18世紀後期に建てられた凹型寄棟造の茅葺住宅



彼岸花めぐり & ばさら祭り



本村地区 棚田のお月見会



棚田の田植え(棚田オーナー制度) 本村地区 棚田のお月見会

(5)住民等の取組

この地区にはまだ保存会は設立されていないが、新川地区、田籠地区の両自治協議会によってお祭りやイベントを開催し、町おこしを行っている。

住民の声

伝建地区にある築160年ほどの茅葺き屋根の古民家に一目で心を奪われ住むことを決心しました。古民家なので気密性が低く、冬は寒い造りですが、伝建地区の保存指定物件に対する補助金等を活用し、景観は守りながらも内装は現代の生活に合わせて改修し、そのノスタルジックな家の中で快適な生活を送っています。（新川田籠伝建地区在住、自営業、移住者）

